たいけん

お月見を　しよう

たのしかったよ シール おわったら はろうね

月見だんごや　やさい，くだものを　ならべたら，いざ　お月見　かいしだよ。

月見だんごの　ならべかた

三ぼうに　ならべるよ。

3 だんめ

2 だんめ

1 だんめ

三ぼう

三ぼうが　なければ，おさらや　おぼんを　つかおう。

見てみよう

水が　入った　ゆのみに　月を　うつして　見て　みよう。

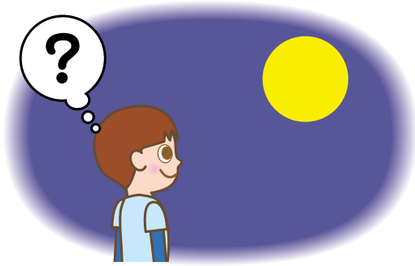
むかしの　お月見では，よぞらの　月では　なく，水に　うつった　月を　ながめて　たのしむ　ことも　あったよ。

きいてみよう

月を　見て　いる　とき，どんな　音が　きこえたかな。きこえた　音を　＿＿　に　ことばで　かこう。

はなしてみよう

月の　もようは　なにに　見えたかな。おうちの　人と　はなして　みよう。



かいてみよう

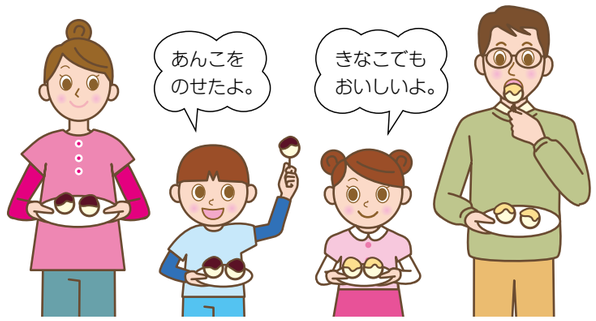
あなたが　見た　月の　もようを　○に　えで　かこう。おうちの　人にも　かいて　もらおう。

あなたの　名まえ

おうちの　人の　名まえ

たべてみよう

お月見が　おわったら，みんなで　月見だんごを　たべよう。



ちゅうい

・だんごを　のどに　つまらせないように，よく　かんで　ゆっくり　たべよう。

おうちのかたへ

●満月は，夕方ごろ東から出て，真夜中に南の空を通り，朝方に西に沈んでいきます。お月見は，夜の 8 時ごろにするとよいでしょう。夜の活動となりますので，必ずおうちのかたが一緒に取り組んでください。

●お月見では，秋の野菜や果物，月見だんご，月見酒を飾るのが一般的とされています。（ここでは，月見酒のかわりに水を入れた湯飲みを用意します。）今回の体験で飾るものは，上のイラストのもの全てでなくてもかまいません。

●平安時代の貴族は，池に舟を浮かべ，水面や月見酒に月を映して和歌などを詠み，名月を楽しんだといわれています。

●月見だんごをのどにつまらせないようにご注意ください。